

地域づくり活動NPO事業助成事業 実績報告

事業区分 (2 1)

団体名	(一社)ウィンウィン	代表者名	(職名) 理事長	(氏名) 寺井康裕
事業名	家族(子と親)が幸せになる人権を支援する社会教育事業			

< 事業実施実績 >

年月日 <small>定例は「月1回」 「毎○曜日」等で 記入</small>	場所	参加者 一般 (スタッフ)	活動内容 (勉強会や定例会、講演会、イベントなどを幅広く記入) 講演会、イベント等はタイトル・講師・会場等を併記
6月21日	みんなのてらす (灘区)	20人 (4人)	「海と空の約束」お話し会&エコバッグづくり 西谷 寛講師(ひょうご環境創造協会)
8月11日	みんなのてらす (灘区)	10人 (4人)	絵本づくりワークショップ 舛本講師(NPO法人絵本で子育てセンター)
9月15日	東灘図書館	30人 (5人)	「子どもの生きる力を育む脳科学的アプローチ」 岸田耕二講師
9月27日	御影公会堂	50人 (10人)	「夢みる校長先生」自主上映会&講演会 西郷孝彦講師
10月25日	御影公会堂	20人 (8人)	「ゆめパのじかん」自主上映会&講演会 松端克文講師
11月29日	東灘区文化センター	40人 (8人)	講演会「子どもの声をどう聞いていますか？」 桜井智恵子講師
12月21日	神戸市教育会館 大ホール	30人 (6人)	講演会「子どもが安心して育つ社会とは」 岩倉政城講師
1月12日	みんなのてらす (灘区)	10人 (4人)	手づくり工作(マジックシアター) 竹ノ下講師(NPO法人絵本で子育てセンター)

< 効果と成果 >

家族支援として、講演会・上映会を通し社会教育(公教育等)の重要性と住民参加の地域共生社会づくりを推進しました。さらに、居場所事業を「みんなのてらす」(灘区社会福祉協議会所有)活用で、ゆるやかなつながりが持てる交流の場(ワークショップ&協働イベント)を実践しました。効果としては、下記3点です。

- 1) 家族と社会教育をテーマにした講演会・フォーラム活動： 自分の脳クセを知ることが生きる力
多様性を認め合う社会づくりで構造変革が必要 多様なままで対話を通して共に生きる世界に
教育の本質があります
- 2) 子ども本来の自由と創造を引き出す自主上映会活動： 同調圧力が心の成長を阻害、子どもを
信じ自由と愛情で接することが自立への道 ケア(肯定関係)とエンパワーメント(生命力)
で生きる力と共助力を育成

3) 人間の孤立・孤独を予防する「つなぎ役」としてのケア活動： 様々なワークショップを通して個性や創造性を引き出しました。地域の団体とネットワーク協働イベントを開催して地域共生社会づくりを推進しました。

<今後の展望>

今後の課題としては

1) 公教育を画一的・伝統的・前例主義で子どもを呪縛するシステムから非認知能力を高めるコミュニケーション中心の教育が希求されています。

2) 新自由主義（能力主義・自己責任論等）によって、勝ち組VS負け組という価値観に振り回されています。

3) 子どもと教師が漬物樽に入れられて、悲鳴やうめき声を抑え込まれています。

このような課題に対して、新たな時代に向けて多様な価値観のある人たちが共に生きるために、ゆるやかなネットワーク（楽しい共同体）づくりをリベラルアーツ（柔軟な発想力、多角的な視点、ヒューマンスキル）から始めることで、複雑な実社会を柔軟に生きる知恵を学んで行きたいと思います。

<収支決算書> (収入)

項 目	金 額 (円)
地域づくり活動NPO事業助成金	400,000
自己資金等	97,220
合 計	497,220

(支出)

区分	項 目	金 額 (円)	左のうち 助成対象金額 (円)
直 接 経 費	人件費	180,000	137,793
	講師謝金	100,000	90,000
	上映費	105,250	105,250
	その他（会場費等）	73,492	66,957
	小 計	458,742	400,000
	間接経費（一般管理費）	38,478	0
	合 計	497,220	400,000